

2014年3月4日
株式会社日立製作所

社内システムとクラウドサービスを有効につなぎ、 業務への本格活用を推進する「先端クラウドラボ」を新設

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、Microsoft® Office 365 や Salesforce、サイボウズなどのアプリケーションサービスや、IT リソースを提供するアマゾン ウェブ サービス (AWS)、Microsoft® Windows Azure™といった、外部のクラウドサービスを業務で本格的に活用するための技術検証を行う「先端クラウドラボ」を新設しました。その成果をいち早く市場に投入することで、企業のクラウドサービスの利活用を支援します。

近年、社会におけるモバイルやソーシャルサービスの進展に伴い、企業においてもクラウドサービスを本格的に業務に活用したいというニーズが高まっています。そのため、クラウドサービスと企業の社内システムをシームレスに接続する必要があるものの、全社での導入にあたっては、既存環境の改修やセキュリティの確保が課題となっています。

日立は、AWS やマイクロソフト、セールスフォース・ドットコムといったグローバルで高い競争力をもつパートナー企業との連携を強化し、高信頼なクラウドをグローバルに提供するためのエコシステム(生態系)の構築を進め提供しています。

また、日立は、グローバルに多種多様な業態の 982 社(国内 287 社、海外 695 社)*1のグループ企業を持ち、約 33 万人*1の従業員を抱える、国内でも最大規模の IT ユーザーでもあり、これらの大規模な IT 環境を支えるため、強固なガバナンスに基づいたシステム構築と運用ノウハウを有しています。

こうした取り組みやノウハウを活用し、「先端クラウドラボ」では様々な検証を行い、企業の抱えるクラウド利用に関する課題を解決していきます。また、「先端クラウドラボ」の取り組み成果を、2014 年度から、順次、製品・サービス化し、ワンストップで提供していきます。

*1 2013 年 12 月末時点

日立は、クラウド関連事業を情報・通信システム事業における注力分野の一つとして、2015 年度に事業全体で 5,000 億円規模の売上高を目標に、取り組みを強化しています。今回の「先端クラウドラボ」設立は、これらのクラウド強化の一環であり、今後も、日立は、グループ一体となって日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」の強化を図っていきます。

■「先端クラウドラボ」について

「先端クラウドラボ」は、社内システムとクラウドサービスを相互につなぎセキュリティゲートウェイを有した環境で、クラウド先端技術の実用化に向けた検証を行います。

現在、「先端クラウドラボ」では、AWS、サイボウズ、マイクロソフト、セールスフォース・ドットコム、Sansan、ウイングアークなどのクラウドサービスパートナーや、アセンテック、シトリックス・システムズ・ジャパン、ヴィエムウェアなどの製品パートナーと連携し、クラウドの先端技術を共同で検証しています。今後、さらにパートナーを拡大していく予定です。

■「先端クラウドラボ」の取り組み

(1)社内システムとクラウドサービスとのシームレスな連携

社内システムとクラウドサービスの中にセキュリティ領域 (DMZ^{*2}) を設置し、セキュリティゲートウェイ上の共通の認証サービスにより、社内システムとクラウドサービスをシームレスに連携するとともに、さらにそれぞれのアプリケーション間でデータを連携させる方式を開発・検証します。

*2 DMZ: DeMilitarized Zone

(2)既存の社内システムに影響を及ぼさないクラウドサービスのアクセス方式

DMZ 上のセキュリティゲートウェイを利用することで、既存の社内システムに影響を及ぼさずに社内からクラウドサービスにアクセスする方式を開発・検証します。また、BYOD^{*3} やソーシャルサービス活用などのビジネスの多様性にあわせて、社外からもセキュリティゲートウェイを介してアクセスする方式を開発・検証します。

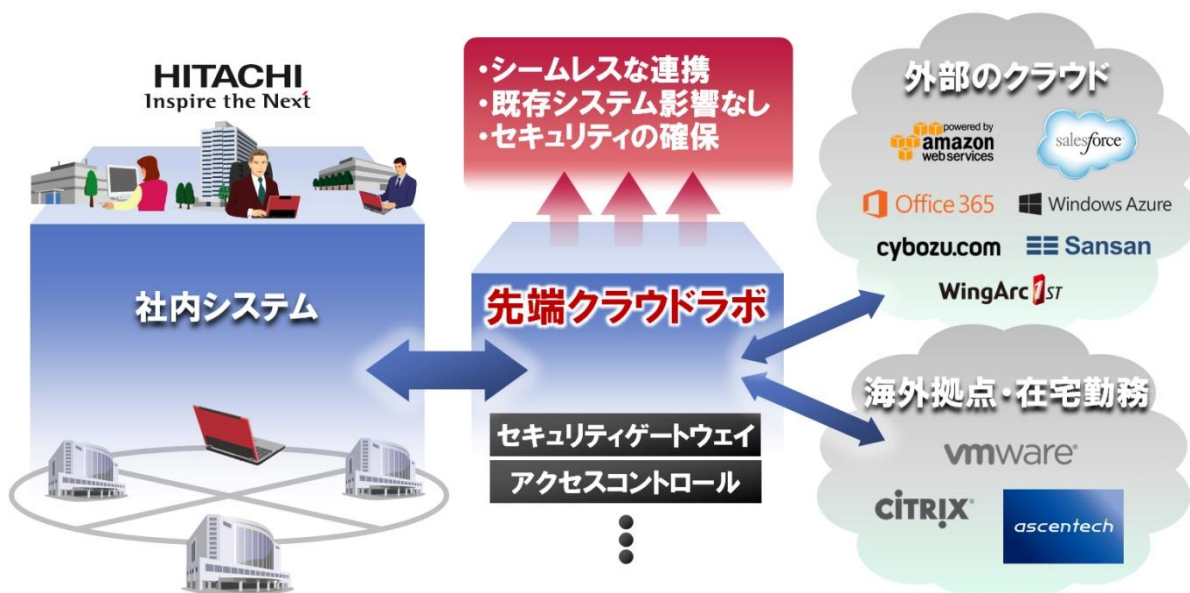
*3 BYOD: Bring Your Own Device

(3)クラウドサービスを利用する上でのセキュリティの確保

企業のセキュリティポリシーに沿った、社内システムからクラウドサービスの利用を実現するために、セキュリティゲートウェイ上で、ユーザー権限に応じた、アクセスコントロールやコンテンツフィルタリングの方式を開発・検証します。

■「先端クラウドラボ」概要図

社内システムとクラウドサービスを有効につなぎ、業務への本格活用を推進



■本発表に関するパートナー各社のコメント(アルファベット表記順)

アマゾン データ サービス ジャパン株式会社 パートナー・アライアンス本部 本部長 今野 芳弘

アマゾン データ サービス ジャパンは、日立の「先端クラウドラボ」新設を歓迎します。日立がAWSの専用ネットワーク接続サービスである「AWS Direct Connect」にご対応いただいたことにより、AWS環境と日立の社内システムとの直接接続が可能になりました。今回新設された「先端クラウドラボ」で行われる検証および取り組み成果の発表により、企業におけるクラウド利用がますます促進することを期待しています。

アセンテック株式会社 代表取締役社長 佐藤 直浩

アセンテック株式会社は、日立が、クラウド市場を変革する「先端クラウドラボ」を新設することを歓迎いたします。アセンテックは VDI トータルソリューションベンダーとして、日立と密接なパートナーシップを構築し、お客さまにデスクトップ環境の変革を提案してまいりました。今後、この「先端クラウドラボ」の新設により、パブリッククラウドがより国内において浸透し、お客さまの IT インフラ環境にイノベーションをもたらすことを期待しています。アセンテックは引き続き、日立とリレーションを強化し、ともにクラウド市場の発展に寄与してまいりたいと考えています。

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 代表取締役社長 マイケル キング

シトリックス・システムズ・ジャパンは、日立の「先端クラウドラボ」の新設を歓迎いたします。近年では、クラウドコンピューティングが第3のプラットフォームとして企業ITでの活用が広がり、パブリッククラウドサービスの業務における活用に関心が高まっています。日立の「先端クラウドラボ」により、お客様のクラウドサービスの活用が促進し、Citrix® XenApp®, Citrix® XenDesktop®など弊社のクライアント仮想化ソリューションのクラウドでの利用が推進されることと期待しています。シトリックスは、今後も日立と連携し、お客様のビジネスの成長を支援してまいります。

サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久

日本を代表するエンタープライズ企業であり、日本を牽引するICTの技術を持つ日立のイノベーターな取り組みに積極的に賛同します。グローバル総合電機メーカーとしての日立の実業×ITベンダー日立×サイボウズの情報共有サービスの力で、最先端のパブリックサービスと企業内情報セキュリティ強化と言う矛盾した課題をエコシステムで解決する事に取り組めます。今回の取り組みによって、ビッグデータ、M2M等のITイノベーション、高齢化社会、エネルギー問題等社会問題への取り組み、様々なケースでパートナーシップが可能となりその成果を国内外に展開していけると考えております。

日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 サーバープラットフォームビジネス本部 本部長 佐藤 久
マイクロソフトは、日立の「先端クラウドラボ」新設を歓迎いたします。日立と弊社では 2012 年 4 月よりクラウド事業分野でのグローバルを見据えた協業を進めており、今回の Microsoft® Windows Azure™、Microsoft® Office 365 などの弊社クラウドサービスをより深く高度に検証いただける「先端クラウドラボ」の新設により、お客様のクラウドサービスの活用がより一層加速するものと期待しております。日本マイクロソフトは今後も日立と連携し、お客様に最適なクラウドソリューションを提供してまいります。

株式会社セールスフォース・ドットコム 代表取締役社長

(米国 salesforce.com Executive Vice President 兼任) **宇陀 栄次**

この新しい取組みは、社会や企業にとって、より一層安心してクラウドの採用を可能にするものと考えます。その結果、日本の成長、競争力強化につながるものと思います。

Sansan 株式会社 代表取締役社長 寺田 親弘

Sansan 株式会社は、日立の「先端クラウドラボ」新設を歓迎致します。Sansan は日立とのパートナーシップ並びに先端テクノロジーとの連携により、エンタープライズ企業も安心して活用できる、クラウド名刺管理サービスをグローバルに提供して参ります。

VMware 株式会社 代表取締役社長 三木 泰雄

VMware 株式会社は日立による「先端クラウドラボ」の新設を歓迎いたします。日本を代表するグローバル企業である日立が、弊社を含めた多数のビジネスパートナーと連携するエコシステムを国境を超えて構築することにより、これまでにない革新的な価値が生み出されることを期待しています。とりわけ対応が急務となっているワークスタイル変革の分野においては、VMware の「VMware® Horizon™ Suite」を採用いただくことで、クライアント環境にまつわる諸問題を解決できるものと確信しております。今後もVMware と日立は、深い技術連携が進んでいるサーバの分野だけでなく、デスクトップの分野においてもより連携を深めてまいります。

ウイングアーク 1st 株式会社 代表取締役社長 CEO 内野 弘幸

ウイングアークが提供するクラウド型 BI ダッシュボード「MotionBoard」は、社外での活動が多い営業やフィールドサービス部門における情報活用を支援しています。パブリッククラウドサービスをセキュアに利用する環境が整備されれば、社内外にあることを意識させずに必要とする情報を活用できるようになり、ユーザーの利便性が大きく向上します。それはつまり、クラウドサービスの本質であり目指すべき姿であると考えています。「先端クラウドラボ」が担うエコシステムの構築に賛同するとともに、その取組みが、企業の競争力の源泉としての IT 活用のスピードや利便性を飛躍的に向上させるものと期待しています。

■「先端クラウドラボ」について

<http://www.hitachi.co.jp/cloud/technology/>

■日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」について

<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

■他社商標注記

- ・アマゾン ウェブ サービス、AWS、および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・Citrix、Citrix XenApp、Citrix XenDesktop は、米国およびそのほかの国における Citrix Systems, Inc の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Office 365、Windows Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・Salesforce、Salesforce ロゴは、米国 salesforce.com, inc.の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・VMware、VMware Horizon Suite は、VMware, Inc.の米国および各国での登録商標または商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 クラウドサービス事業部

お問い合わせ Web フォーム：<http://www.hitachi.co.jp/cloud-inq/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
